

岩手県立大学総合政策学部 防災・復興研究会 第1回公開フォーラム

日時：平成24年2月19日（日）13:15-16:45
（開場 13:00）

場所：いわて県民情報交流センター（アイーナ）8F
会議室 804A

入場無料・当日直接会場にお越しください

東日本大震災からの震災復興研究の取り組みを紹介し、学生を交えてパネルディスカッションを行います。

基調講演

復興の物語を作り出すために、 ジオパーク構想の活用を

長年の気象庁担当などを通じて地震や火山を学び、災害関係学会の委員として活動。日本ジオパーク委員会の委員の他、中央防災会議や内閣府、厚生労働省などの各種委員会の委員や災害に関わるNPOの理事なども務める。時事通信社山形支局長・静岡大学防災総合センター客員教授



中川和之氏

研究報告Ⅰ

元田良孝教授 「ガソリンのパニック買いはあったのか～震災後の給油行動等に関する研究～」

研究報告Ⅱ

栗田但馬准教授 「岩手沿岸における地域医療の復旧問題・課題」

研究報告Ⅲ

金子友裕講師 「東北中小企業の経済的困難の現状分析—税理士へのアンケートを通じて—」

研究報告Ⅳ

新田義修講師 「陸前高田市における商工会が復興に果たす役割：現状の把握と対処について」

研究報告Ⅴ

阿部晃士准教授 被災地における震災後の生活と意識：「復興に関する大船渡市民の意識調査」

パネルディスカッション

「大学は復興にどのように貢献できるか」

出演者：総合政策学部教員・復興 girls*・大船渡市こどもふっこう会議学生ファシリテーター代表

主催：岩手県立大学総合政策学部防災・復興研究会事務局

（問合せ先：総合政策学部事務局 TEL:019-694-2700）

担当：伊藤・茅野・Tee

